

# スクール・ポリシー（東葛飾高等学校定時制）

## 1 グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

定時制の教育活動を通じて希望に出会い、多様な境遇を乗り越えて、自分らしく生き抜く社会人を育成します。

- 社会生活で必要となる基礎学力や技能・資格等の取得
- 就労に結び付く基本的な生活習慣や、自己を肯定してあきらめない姿勢の獲得
- 自立を目指すためのコミュニケーション能力や社会とつながっていく力の獲得

## 2 カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

- 毎日学校に通うことで生活リズムを身に付けることやあきらめない姿勢を獲得することを重視し、学校生活全般において、あいさつを励行すること、ルールやマナーを守ること等の基本的な生活習慣の確立に取り組みます。
- ホームルーム活動や学校行事等での生徒間相互や教職員との交流を通して、思いやりの心を育む等の社会人として必要な倫理観や社会性を身に付けさせます。
- 様々な学習履歴に応じた学び直し、少人数授業やチーム・ティーチング、ICTの活用等を通じて、わかる授業の提供と多様な学習支援を図り、基礎学力の向上を目指します。
- 3、4年次では、興味関心に応じた選択少人数授業や資格等の取得を含めた実学的な授業を提供し、実社会で生きる教養や就労に向けた意識づけに取り組みます。
- 本校に配置されているSCやSSWを活用し、生徒のメンタルヘルスに関する相談や教育支援に関わる外部機関との連携等、教育相談の機能を最大限に活用して、生徒の心身や経済等に関する不安を軽減し、安心・安全な教育環境の構築に努めます。
- 保健教育、健康相談、歯の検診、感染症対策、食の健康指導等を通じて、生涯にわたる健康意識の増進を図ります。
- 計画的な進路ガイダンスの実施、若者サポートステーションやハローワーク等の就労支援機関との連携を通して、多面的で個に応じた進路支援の充実を図ります。
- 資格や技能習得に向けた支援の充実を努め、体験的な学びや就業体験等を奨励する等、自己肯定感やコミュニケーション能力を高める指導・支援の充実を努めます。

## 3 アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

次のいずれかに該当する生徒

- ア 定時制課程を志願する動機が明確で、学業と勤労の両立を目指す者。
- イ 自ら学ぼうとする意欲があり、卒業後の進路を見据えて学校生活を真面目に送ることができる者。